



令和7年11月28日
中部地方整備局
清水港湾事務所
※ 静岡県同時プレス

大規模災害発生時における田子の浦港の迅速な初動対応に向けて ～国土交通省と静岡県は覚書を締結します～

南海トラフ巨大地震等の大規模災害が発生した場合、港湾は、地域住民の暮らしを守るとともに、被災地への緊急物資等の輸送拠点として、また復旧復興を支える物流拠点として、機能を発揮する必要があります。

現在、田子の浦港には国有、県有等の港湾施設が所在しますが、港湾が被災した際に、被災状況の確認や復旧対応を国と県が連携して迅速に対応することで、早期に機能を回復することが重要です。

今般、国土交通省清水港湾事務所と静岡県田子の浦港管理事務所は、12月4日(木)に、災害発生時の初動対応の協力に関する覚書を締結します。

記

1. 主な内容

災害発生時の初動対応の協力に関する覚書の締結

2. 主催

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所
静岡県 田子の浦港管理事務所

3. 日時、場所

- ・ 日時 令和7年12月4日(木)
13:40 プレス受付
14:00 覚書締結 署名式
- ・ 場所 静岡県田子の浦港管理事務所 3階会議室(富士市鈴川町2番1号)

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、
マリタイムデーリーニュース

5. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所
担当者：大部(おおべ)、三浦(みうら)、高石(たかいし)
電話番号：054-352-4146
静岡県 田子の浦港管理事務所
担当者：山島(やましま)
電話番号：0545-33-0495



6. 覚書を踏まえた訓練の実施について

覚書締結署名式後、同場所にて14:10頃より田子の浦港防災対策連絡協議会主催【事務局:静岡県】による田子の浦港BCPに基づいた訓練が行われます。当該訓練の中で静岡県田子の浦港管理事務所と締結した覚書を踏まえた訓練も実施しますので、引き続き撮影等可能です。

7. 取材に当たってのお願い

- ・取材を希望される場合は、下記「取材登録」をご参照いただき、12月2日（火）12:00までにメールにて申し込みください。
- ・取材当日は、社名が分かる腕章等を身に付けてください。
- ・当日の気象警報等によっては急遽中止となる可能性がございますので、その場合は取材の申し込みを頂いた方宛に、12月3日（水）17:00までにご連絡いたします（予備日は設定しておりません）。

取材登録

※取材をご希望の場合は、事前に以下の記載事項を電子メールにて送付いただきますよう、お願いいたします。

メール送信先: pa.cbr-shimizubousai@mlit.go.jp

（清水港湾事務所: 大部、三浦、高石 宛）

【記載事項】

1. 報道機関名
2. 取材者（複数名の場合は全員分）
 - ①ご氏名
 - ②ご役職
3. 連絡先
当日にも連絡可能な携帯電話番号

申込締切: 令和7年12月2日（火） 12:00

以上